

第15回香川母性衛生学会学術集会のご案内

謹啓

このたび第15回香川母性衛生学会学術集会を下記の要領で開催いたします。

今回のメインテーマは「瀬戸内のお産文化」としました。

香川県観音寺市の観音寺港より沖10kmにある伊吹島では、約400年前より産屋「出部屋」で出産後の生活をする風習がありました。貴重な伊吹島出部屋の歴史的背景やそこに関わった女性や助産師の生き方等から、あらためて「お産文化」について、皆様と一緒に考える機会になれば幸いです。

どうぞ多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

謹白

記

1. 会 期 平成26年12月13日（土） 13：40～
2. 会 場 香川大学医学部看護学科教育研究棟209教室
3. 学 術 集 会 長 香川大学医学部母性看護学教授 佐々木 睦子
4. メインテーマ 「瀬戸内のお産文化」
5. プログラム概要
 - ・ 特別講演「産屋の近代史—伊吹島出部屋の存続と閉鎖をめぐって—」
日本学術振興会特別研究員 伏見 裕子 先生
 - ・ 教育講演「NIPT 母体血を用いた出生前診断における遺伝カウンセリング」
国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター
総合周産期母子医療センター部長 前田 和寿 先生
 - ・ シンポジウム「伊吹島の女性とお産」
 1. 瀬戸内海の島々における文化
香川大学経済学部地域社会システム学科教授 稲田 道彦 先生
 2. 伊吹島の歴史と出部屋
伊吹島研究会代表世話人 三好 兼光 先生
 3. 伊吹島の保健師のライフストーリー
香川大学医学部地域看護学教授 大西美智恵 先生
 4. 助産院のお産の安全を求めて
NPO法人いのちの応援舎ぽっこ助産院 眞鍋由紀子 先生
 - ・ 一般演題（7題）
6. 参加費 会員 2000円、非会員 3000円
大学院生（会員以外）1000円、一般学生 無料

問い合わせ先

第15回香川母性衛生学会学術集会

〒761-0793 香川県木田郡三木町大字池戸1750-1

香川大学医学部看護学科 佐々木 睦子

Tel・Fax 087-891-2243 E-mail sasaki@med.kagawa-u.ac.jp

